

第1回 大会運営委員会 議事メモ

2024年11月3日

議題：次回大会への準備打ち合わせ

日時：2024年11月1日(金) 19:10-20:10

参加者：中嶋先生、戸川先生、田辺先生、(オブザーバー、サポート松本先生)

場所：zoom

1. 課題

- ・次回大会の準備開始が例年より遅れている。企画委員会、大会運営委員会メンバーが確定次第、大会運営委員会が確定されるため、執行部に至急メンバー確定を依頼する
- ・次回大会の告知を11月で早々に行わないと、抄録の募集や大会申込に影響するため至急大会告知の準備及び募集開始の準備を行う。

2. 討議事項

- ・実行委員会、企画委員会メンバーが確定次第、連携を取りながら大会運営準備を進める。
- ・託児、学生セッション、ポスターセッション、英語セッション、ハイブリッド開催の有無を、実行委員会と大会運営委員会で協議する。託児、ハイブリット、英語の有無が決まらなないと抄録募集を開始できない。
- ・「日本 NPO 学会 研究大会規程」(https://janpora.org/information/revision/200606_13_01.pdf)に沿って大会準備を行う。

3. 合意事項

- ・中嶋先生から石田会長に正式に実行委員長が大会運営委員会にご参画いただけるよう確認する。
- ・関係情報を踏まえて、非公式でも、予告文案を田辺が作成し、中嶋先生から学会 ML に(1)抄録の募集日程と(2)次回大会の日程を予告で投稿する。
- ・研究大会 HP と募集要項の直しの確認はまず田辺が担当する。
- ・次次回大会の会場の打診を中嶋先生にて開始する。

(以上)

第2回 大会運営委員会（2024/12/19）17:00-19:00 （オンライン開催）

出席者（敬称略、順不同）：中嶋（委員長）、田辺、八木橋

欠席（敬称略、順不同）：川中、戸川

1. 報告募集スケジュール及び各委員会との連携、大会サイトの準備について確認を行った。

・報告応募フォーム、大会HPの確認、承認を得た。なお、託児については、大会実行委員会に照会后、追記することとする。

・第1回企画委員会が12月21日午前に開催され、委員長が選出されることから、大会運営サイトの編集を担当の小田切先生に依頼後、大会実行委員会、企画委員会にも承認を得て、12月23日の公開と募集開始とする。

・今後の大会運営委員会担当の報告募集及び審査日程等について、過年度及びこれまでのスケジュールを鑑み、以下の通りとする。

予告公開日： 2024年11月12日 NPONetにてアナウンス済み

募集開始日： 2024年12月23日（月）または12月24日（火）に開始、NPO ネット公開

募集締切りマインド（NPONet）： 2025年1月10日（金）

募集締切日： 2025年1月20日（月）23:59

※1月20日の報告募集締切時の応募本数、セッション実施可能数より追加募集は検討する
（未定）募集延長締切日： 2025年1月27日（月）23:59

—————

大会運営委員会の作業スケジュール

1月21日～1月30日：応募報告概要の取りまとめ（事務局&中嶋）

2月1日～2月15日：応募報告概要の審査開始（大会運営委員全員で全応募を評価）

・基本的な形式のチェック。を運営委員で確認を行う。

→中嶋：審査シート、審査方法を粉川先生、小田切先生に照会。

・体裁の修正、推敲、主要な論点の修正依頼、タイトルの変更依頼（若干例）

2月末：応募者へ審査結果報告の通知 →著者に修正依頼

—————

報告概要 加筆修正締切： 2025年3月30日（月）23:59

報告論文・報告資料 提出締切： 2025 年 5 月 11 日（日） 23：59

2. 募集締切日（2025 年 1 月 20 日（月））までの各委員会への依頼事項を確認した

【参考資料】

- ・昨年度の応募・事前審査報告応募数：39 本
内訳：一般、パネル（40 本）、学生・英語セッション（約 10 本）、
- ・セッション数：A～E(1～5)セッション
第 26 回研究大会サイト、プログラム参照：<https://ianpora.org/meeting/>
- ・大会実行委員会 経費関係参考資料
https://docs.google.com/document/d/1g39HtQLSVi2QTweedQA_u1CLt_sJmmlW/edit
- ・企画委員会への依頼事項について確認した。

3. その他

- ・次次年度開催校（令和 8 年開催、第 28 回大会）の依頼は年度内を想定して、理事会メンバー、各委員のネットワークを活用して打診先を検討の上、依頼を開始する。
- ・次回委員会の開催について

以上

第3回 日本 NPO 学会研究会大会 第3回 大会運営委員

12/27(金) 9:30～10:30（中嶋、八木橋さん、田辺さん、川中さん）

以下について審議し、それぞれの手順について担当者と進め方について確認した。

- ・大会実行委員会より提案されるプログラム枠に沿って、全体プログラムの作成を行う。
- ・公募報告の告知、画面作成、今後のスケジュールについて検討した。
- ・総会の開催（大会実行委員会より提案予定）とプログラム配置案の検討について、企画委員会、大会実行委員会と調整しながら配置することを確認した。
- ・執行部にて検討中の大会内企画（日本 NPO センターからの提案）の概要について審議し、実施について承認された。
- ・次回開催校の打診については、4月以降の新年度に検討することとする。

以上

第4回 大会運営委員会 議事録

日時： 14 時～17 時

会場： オンラインミーティング

出席者（敬称略、順不同）：中嶋、八木橋、川中、戸川 欠席：田辺

1. 公募報告の審査について

- ・1月31日締切後の公募報告の審査、著者報告の手順について確認した。
- ・大会運営委員会全員によるブラインドレビュー（パネル報告を除く）審査を行い評価を集約し、次回大会運営委員会にて承認する。
- ・報告概要については、要修正の場合を除き、初回提出の報告概要を掲載する。
- ・報告確定者（一斉通知）への通知は、2月28日頃の予定とする（委員長より送信）。
- ・一部要修正（個別通知）への通知は2月28日以降順次送信する（委員長より送信）。

2. 全体プログラムの構成、各委員会の作業スケジュールについて

- ・3月10日の理事会にて大会プログラムおよび開催概要について承認を得ることとする。
- ・今後のスケジュールについて、各委員会の作業スケジュールを以下のとおりとする。
大会実行委員会、企画委員会には、以下の作業について依頼する。

各委員会の主なスケジュールと作業予定

・大会運営委員会

2月上旬：公募報告審査、

- ・大会 HP の修正依頼（担当：小田切先生）

※修正用報告要旨提出フォーム、報告原稿提出フォームの作成依頼

- ・戸川先生：セッショングループ分け案の作成

（研究、実践を混在してテーマ別配置）⇒2/28 までに各委員で区分けを確認。

2月下旬：公募報告セッション確定

- ・第5回大会運営委員会（2月28日14時30分～16時30分）

公募審査結果の確認および承認 ※要修正要旨の通知内容の確認。

2月末～：公募報告通知

3月上旬：公募報告セッションのグループ分け

⇒プログラム上の配置は大会実行委員会へ引継

3月10月 理事会 プログラム承認

運営：審査結果報告

実行：参加概要（参加費、懇親会、託児、エクスカージョン、弁当）

企画：公開パネル（企画パネル、公開シンポジウム概要）

3月30日：報告概要集（修正、差し替え） 締切（公募、企画パネル）

・大会実行委員会

2月上旬：プログラム枠の決定 + 企画パネルの配置決定

*プログラム配置担当者を決定いただく（窓口担当者を決めて頂く）

*参加申し込み担当を決定いただく（参加申し込みフォームの作成）

参加費、懇親会、託児、エクスカージョン、弁当？ の概算

2月下旬：プログラム配置の結果を受けて、セッション配置

・大会運営委員会からの提案

コロナ前まで表彰式は大会時間中に実施されていた時期もある。

懇親会会場（予定）のジャンカルド（）はマイク、プロジェクターが使えないため、
表彰式を総会前後に実施してはどうか。

3月～4月：（モデレーター依頼、学生スタッフ配置）、

*3月30日～ 概要集作成（全体PDF化）

・企画委員会

・3月24日：報告概要集（修正、差し替え含む） 締切（公募、企画パネル）

以上

第5回 大会運営委員会

日時： 2025年2月28日 14時30分ー16時30分

会場： オンライン

出席者（敬称略、順不同）：中嶋、八木橋、川中、戸川、田辺

学会の大会スケジュールや運営に関する詳細が報告され、論文の評価と採択プロセスについて議論が行われた。著者への修正依頼や概要集作成の手順が決定され、形式の重要性が強調された。最後に、セッション構成や日程調整について話し合われ、概要集の提出期限や他委員会との連携の必要性が確認された。

報告事項：

報告事項1 大会スケジュールの調整状況について

報告事項2 大会内での学会主催事業について

- 日本NPOセンター共催セッション、企画委員会の進捗状況、学術委員会企画パネル案、公開シンポジウムの検討状況について報告した。

審議事項：

議案1 公募報告の審査結果

議案2 公募報告の審査結果通知の内容について

議案3 公募報告の配置、モデレーター等について

・提出されたすべての論文の評価と採択について議論し、レイアウトや体裁の問題に対処する方法を検討した。コメントの集約方法、著者への修正依頼の手順、そして最終的な概要集の作成プロセスについて確認した。審議の結果、コメントを精査して箇条書きでメールで著者に通知し、形式の修正を求めることが決定された。

・学会のセッション構成と日程調整について話し合われ、3月14日の概要集再提出期限とすることを確認した。

・3月末までに概要の取りまとめ（一括PDF化）とチェックを行うことが決定された。また、企画パネルの概要や参加申し込みなどの具体的な事項については、他の委員会との連携が必要であることが確認された。

以上